

〈ミッション〉  
自 立  
追 究  
共 生



# 未来創造

松江市立義務教育学校  
玉湯学園 だより  
令和7年12月19日  
文責 田中 修

今年度のキーフレーズ

～自ら「気づき・考え・実行する」玉湯学園生のプライドをもって Let's GO～

ホームページもぜひご覧ください！



二次元コードをご利用いただくか、「玉湯学園ホームページ」で検索ください。  
※「つれづれ日記 2025」の写真については、活動の様子が分かる範囲にし、明度や彩度を低くしております。お気づきのことがありましたら、ご一報ください。

## 乙巳(きのとみ)の1年が終わります

まもなく2学期が終わります。皆様には、今学期も大変お世話になりました。ありがとうございました。

今年の干支は、乙巳(きのとみ)でした。「若いエネルギーが発展していく年とされ、努力を重ねて物事を安定させていく時期」と言われています。調べると、蛇が脱皮を繰り返すように、新しい自分に生まれ変わる変化と進化の象徴、ともありました。そのような1年にできたか否か、今年を振り返るこの頃です。

干支(えと)というのは、十干と十二支の組み合わせによって、占いや伝承にも応用されてきました。つまり干支の解釈は、あくまでも都合のよい言い伝えにすぎません。

11月は玉湯学園の人権月間として、様々な取組をしました。公開授業の中で、7年生はアンコンシャスバイアスの授業をしました。これは「無意識の思い込み」とよばれ、無意識のうちに抱く、ものの見方やとらえ方の歪みや偏りを指します。それが悪い方向に働き、差別や偏見を生み出してはいけません。しかしあえて、「プラスの自己暗示に利用する」のはどうでしょう。干支の言い伝えもその1つで、明るい展望や心の安定のために、効果的な解釈ができるかもしれません。

年末の恒例行事として、干支の引継ぎ式を行うところもありますが、今年の口上はどのようなものになるのでしょうか。

## 学園の活動 あれこれ☆彡

### いらっしやいませ！ようこそ学園に ～あきランド(1年生)～

11月25日(火)、1年生の生活科であきランドを実施しました。10月に史跡公園で集めたドングリや松ぼっくりを使っておもちゃを作り、玉湯町内の幼稚園・保育園の年長さんを招待して、お店を開いて楽しんでもらいました。

【学級だよりから】

○前日は、「ドキドキする～」と言っていた子ども達も、本番は、年長さんに優しく声をかけながら、「いらっしやいませ～！」と本当に張り切ってお店を開き、頼もしさを感じました。(中略)あきランドを通して、見通しをもって計画実行していく力、友達と協力する力をさらに高めることができたと思います。こども達の頑張り拍手を送りたいです。



今年度は、町内の幼稚園・保育園の先生方と夏休みから打ち合わせをし、一緒に秋みつけに出掛けたり、1年生と年長さんがそれぞれのねらいをもってあきランドに取り組みました。保幼小連携が、一層強まった活動になったことを喜んでいます。



史跡公園で秋みつけ



園児と児童がのびのびと活動しました

#### 【学級だよりから】

〈ドングリおもちゃ屋さん〉

年ちょうさんをえがおにできました。どんぐりゴマのいろぬりがどんぐりがいっぱいまったからむずかしかったです。本ばん、こまはこわれたけど、たのしんでもらったからうれしかったです。

〈どんぐり音がくやさん〉

年ちょうさんにせつめいするのをがんばりました。でんでんだいこをくふうしてつくりました。なんかいもつくりなおしました。年ちょうさんがわるいてんきでもきてくれ、おどろきました。

## ダイナミックに“まがたまタイム” ～学校ウォークラリー(全校)～

11月20日(木)午前中、まがたまタイムを設定し、学校ウォークラリーを実施しました。HPに、同じタイトルで次のように紹介しています。

#### 【本校 HP から】

本学園では、異学年交流を通じて学園の児童生徒の仲を深め、よりよい学園づくりをめざして「まがたまタイム」を実施しており、縦割り班を使っていろいろな活動を行います。年に数回のまがたまタイム以外にも、その班のつながりを大切にした縦割り掃除や体育祭の色別活動などを展開しています。(中略)

今回のウォークラリーは、「全校児童生徒が仲良くなる活動」「地域の方々との交流活動」をしたいという9年生の生徒会公約の1つでもあり、生徒会執行部を中心に企画、運営がなされました。玉湯公民館の職員の皆さん、民生委員さんをはじめとした地域の皆さん、玉湯体育館やAコープ、警察の皆さんと、たくさんの方にお世話になって実現しました。本当に感謝に堪えません。



企画メンバーによる開会式



出発前のミーティング



早速、グラウンドでゲームにチャレンジ!

次のページに、9年生の感想をいくつか掲載します。

♥初めてのことで、成功するのか心配でしたが、9年生みんなががんばったおかげで無事成功できたのでよかったです。思っていたよりも1~8年生が楽しんでくれたのでよかったです。来年もこのイベントをぜひやってほしいなと思いました。

♥今回のまがたまタイムは今までと全然ちがう形で行われて大変だったと思うけど、9年生みんながリーダーとして後輩たちをまとめてくれて、本当にすごいなと思いました。私は(企画だったので)ウォークラリーをしませんでしたが、写真を撮るときにみんな楽しそうにピースしてくれてうれしかったです。色々大変だったけど成功してよかったです。

♥僕の班は13人で、しゃべりやすい人ばかりだったので苦勞せずに楽しむことができました。低学年の人がしゃべりかけてくれた時は、かわいすぎました。(後略)

♥(前略)チームメンバーがそれぞれで仲良くしていたり、声をかけ合ったりしている人が多く、明るい雰囲気でも活動できてよかった。地域の人たちやボランティアの方々に対する態度やあいさつを積極的にできていたし、人に迷惑をかけたりもせず、指示もよく聞いてくれてとても活動しやすかった。

♥今日は、まがたま班の他学年の子をまとめてウォークラリーをすると聞き、不安だったけど、みんなが指示を聞いてくれたり、一緒にずっと並んで歩いてくれたりしたおかげで無事ゴールすることができて嬉しかったです。ゲームをする時も、「みんなの笑顔がたくさん見られて楽しかったよ!」と言っていたので嬉しくなりました。地域の方々も優しく、とても思い出に残るまがたまタイムになりました。

♥まがたまタイムをしてみて、他学年と学校外へ行くことは初めてだったし、通ったことのない場所に行けてとても楽しかったです。普段しゃべったことのない人たちと話せたし、地域の方とも前より関わりが深まったかなと思いました。

♥1~9年の義務教育学校だからできる活動の素晴らしさを、今日改めて感じることができました。残り数カ月の学校生活で、学年を超えた交流ができてとても良かったです。

公民館もチェックポイントに



沈没船ゲーム「お兄さん、助けて!」

## みんなの笑顔をつなごう

### ～前期ブロック集会(1~4年生)～

1月26日(水)の2校時、人権をテーマにした前期ブロック集会が開かれました。今回は初めて、広々とした大きな第2体育館でのびのびと活動しました。

プログラムは、絵本の読み聞かせ、人権クイズ、ゲームや歌が組み込まれ、リーダーの4年生が堂々とした態度で進行しました。高学年の顔つきで、とても頼もしく思いました。

また、手作りの人権標語カレンダー(日めくり版)が学年ごとにプレゼントされました。後日、授業見学に来られた地域の皆さんがカレンダーを目にされ、感激しておられました。



安全・安心の玉湯学園をめざして

### ～中期ブロック集会(5~7年生)～

12月4日(木)には、中期ブロックが人権をテーマにした集会を開きました。中期ブロックは朝の時間を活用して計画的に集会を開催していますが、今回の集会は1校時を使つてのロング集会でした。

5年生は手話を使った合唱を発表し、6年生は人権クイズを担当しました。また、7年生はゲームとトーキングタイムで学年の枠を超えた交流を図りました。

前期課程と後期課程を接続する中期ブロックは、義務教育学校の1番の特色でもあるブロックです。

回数を重ねるごとに、集会活動が充実していることは、学園として大変うれしいことです。



お互いを理解し合って

## 様々な活躍がありました

### ～全校表彰～

2学期も様々な活躍がみられました。学校全体として参加したもので、その大会会場で表彰されなかったものを、紹介にあわせて表彰伝達しました。( )は学年、敬称略

- ライオンズクラブ杯野球大会 準優勝
- 松江オープン卓球大会 中学女子団体 第3位
- 校内ロードレース大会

〈男子の部〉 〈女子の部〉

- 「第1位」 竹谷(8) ・ 岸本(8)
- 「第2位」 舟木あ(9) ・ 今井(8)
- 「第3位」 舟木ま(9) ・ 木村(8)
- 「第4位」 瀬田(8) ・ 長谷川(7)
- 「第5位」 筈居(7) ・ 中本(8)
- 「第6位」 錦織(8) ・ 日下(9)
- 「第7位」 富永(7) ・ 戸谷あ(7)
- 「第8位」 米村(7) ・ 野坂(7)

- 第60回島根県硬筆書写コンクール  
前期：金賞32名・銀賞71名・銅賞185名  
後期：金賞11名・銀賞35名・銅賞65名  
※「学校賞」もいただきました。

- 第67回松江市中学校毛筆書写コンクール  
「特賞」佐藤そ(7)・下山ゆ(8)・高橋(9)  
※金賞20・銀賞31名・銅賞49名

- 松江地区読書感想文コンクール  
最優秀賞 松山(8)→島根県審査 優良賞  
優良賞 福岡め(9)・石川(1)

- 小中学校松江市科学作品展  
「県特選」 松山(8)  
「特選」 小村(8)・稲田(8)

※入選17名(2～9)

- 島根県木工チャレンジコンテスト  
「県中学校技術・家庭科研究会会長賞」平井(9)  
「審査員特別賞」坂本(8)

- 「優秀賞」黒崎(8) 「奨励賞」高木(9)
- 県中学生創造アイデアロボットコンテスト  
「応用部門」第3位 朝の朝食〈ロボット名〉

- 社会を明るくする運動作文コンテスト  
「島根県更生保護女性連盟会長賞」高橋(5)

- 島根県緑化ポスター原画コンクール  
「優秀賞」西(4) 「優良賞」恩田(4)

## 心温まる年の瀬となりました

### ～素敵なエピソードいっぱい～

原稿メ切的直前になってから、心温まる話題が、数多く飛び込んできました。

その中から厳選して、ご紹介します。

#### (1) 地域の方からいただいた、嬉しいお話

1カ月ぐらい前に、家の前で転んだお子さんがいて、家の前にいた主人が絆創膏を貼ってあげました。

先日そのお子さんが、家の前にいる主人に、「この前は助けてもらってありがとうございます。」と言って、カバンから手紙を出して渡してくれました。その中には、お礼の手紙と折り紙で作られたカブトなどが2つ、絆創膏が3枚入っていました。お手紙には、感謝の気持ちがたくさん書かれていて、大変感激しました。

きっと家の中までは入りにくかったであろうから、何日も待ったのでしょう。カバンに入れられた手紙がつぶれた感じがしたから、そのように思います。こんな小さな子が、そんなふうに感謝の気持ちを伝えてくれることに驚きましたし、それとともに本当にうれしい気持ちで胸が一杯になりました。きょうご両親の育て方がすばらしいことでしょう。

また、玉湯学園がこのような素敵なこどもを育てておられることにも、一言感謝の気持ちを伝えたいと思い電話しました。今回は、その子の気持ちを大切にしたいので、本人の名前はあえてお控えします。あまり大ごとにはなさらないください。

胸熱くなるお話で、心から感謝しております。

#### (2) アンサンブルコンテストで金賞!!

12月13日(土)、安来のアルテピアで行われた第49回全日本アンサンブルコンテスト島根県大会において、打楽器四重奏のメンバー4名(黒崎、吉岡、庄司、田原)が金賞に輝きました。本当に聴きごたえのある見事な演奏でした。

#### (3) チーム玉湯のメンバーとして大活躍!!

12月14日(日)、第34回浜田-益田間駅伝競走大会(通称:しおかぜ駅伝)に、チーム玉湯に5名(今井、竹谷、岸本、舟木あ、木村)が参加しました。全員が役割を全うし、目標であった昨年以上のタイム(2°22'50")と順位(22位)でゴールしました。



とても良い1年の締めくくりとなりました。皆様も、どうぞよいお年をお迎えください!